

令和5年度 是川縄文館考古学講座（後期）

縄文時代の 土偶・土製品

12月から3月にかけて開催する冬季企画展「縄文・かたちの美—是川遺跡の土製品—」にあわせ、縄文時代の土偶や土製品について学びます。

第1回

12/16(土)

講師：金子 昭彦 氏
(岩手県立博物館 学芸第三課長)

「遮光器土偶の流行学
—考古学の編年で土偶の変化を明らかにする—」

第2回

1/20(土)

講師：児玉 大成 氏
(青森市教育委員会事務局 文化遺産課 文化財保護チームリーダー・主幹)

「青森県を中心とした
縄文時代後半期の土製品について」

第3回

2/10(土)

講師：瀬口 眞司 氏
(公益財団法人滋賀県文化財保護協会 総務課企画室長)

「円筒上層式土器に描かれた土偶の正体」

会場：是川縄文館1階 体験交流室

時間：14時～16時 聴講無料・要申込（定員100名）

※定員に達し次第、受付を終了しますのでお早目にお申込みください。

※社会情勢等により、講座の中止や延期、講演方法の変更をすることがございます。

お申込み・お問合せは

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館

〒031-0023 八戸市大字是川字横山1
<https://www.korekawa.jomon.jp/>

TEL：0178-38-9511



みなさんのご参加
まってるん♪

